

## 齋藤先生ありがとうございました！

今週は授業交流が2本行われましたが、まずは齋藤先生による「どちらが生たまごでしょう」でした。参観された先生方からたくさんのご意見をいただきましたのでご紹介します。

今後の授業に生かしていける意見もたくさんありますので、ご活用いただければと思います。お疲れ様でした。

### 1. よかった点

- ・教材の準備について、本文の全文掲示やKeynoteを使った答えの確認などICTも活用しながら授業が行われていた。Keynoteによるアニメーションを取り入れることで時短につながっていた。
- ・机の位置が前方だったので、黒板に掲示された本文や画面の字がよく見えるなと思いました。
- ・児童同士の席が近くて、線を引く場面で自然と交流が生まれていました。日頃の学級指導がよいので、このようなことができるんだと思いました。
- ・起立しての音読がよい。
- ・活動量をしっかりと確保した音読。
- ・授業のめあてや先生の言葉がシンプルでわかりやすかったです。
- ・本時の学習活動がスッキリしていてよかったです。
- ・教え合いながらワークシートに書く姿が見られた。
- ・教科書本文にある答えの数を教えてくれたことで児童は見つけやすかった。
- ・グループ、全体の活動の前に、個人の時間がしっかりと確保できていてよかった。
- ・一人ずつで活動する時間の配分がちょうどよかった。
- ・線を引いて自分の考えをもってから交流ができていてよかった。
- ・教科書を読んでプリントにまとめる活動が班での対話と通じてしっかりと行われていた。
- ・班で協力して発表していた。
- ・iPadとテレビ画面の使い方、ワークシートを表示したり、書き込んだり、授業の補助として効果的だと思う。これなら、みんな使えそうです。ぜひ使い方を教えてもらいたいです。
- ・ICTの使い方が上手だなあと思いました。子どもの反応を見ながら板書（iPad）ができていて、ぜ

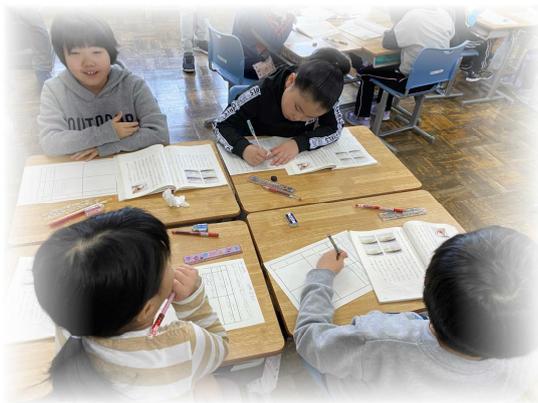


ひ教えていただきたいです。

- ・ICTを活用することで（教師の）時間が生まれテンポのよい授業ができています。子どもの様子をじっくり見る時間も生まれている。
- ・ワークシートの提示などで、タブレットの活用がよかった。
- ・教科書の全文をコピーして活用していた。
- ・TTとの役割分担をして授業に取り組んでいました。
- ・TTとの連携、児童の選択した箇所を塩崎先生が掲示されていた文に書き込んでいたので、見やすかった。子どもたちと確認しながら線を引いていくとなおわかりやすかったと思った。
- ・最後に本物で活動できたことで児童の意欲はバッチですね。
- ・実物の卵を使って読み取った内容を確認していたことで、読みの確認と内容理解の定着につながっていたと思った。
- ・児童が表情よく授業に参加していた。
- ・いつもにこにこ、いい雰囲気でした。
- ・齋藤先生の楽しそうな雰囲気が児童にも伝わり、とてもよい雰囲気でした。

## 2. 改善点

- ・机間巡視をしやすいように、また、児童が隣の人に頼りすぎないように、机を離れた方がよいのかなと思いました。
- ・交流のさせ方（順番や話し方の例など）を全体で確認した後に交流させるとスムーズに流れたのかなと思いました。
- ・グループの話し合い（田中くんのような話し方、話す手順や話し方を全体で共有できるとみんなにとっても良さそうですね。）



- ・テレビに表示された字が私には見えなかった…。子どもたちには見えてるのかな？
- ・子どもがまとめたプリントを映してもよいのかなあと思いました。
- ・たまご当てクイズは、文と照らし合わせることができるのでよいが、うまく回せずに文と照らし合わせられなかった…。残念。次回先生が回すということでO.K.!

ICTの活用や教科書の全文掲示など、子どもたちの理解を促す補助的な環境づくりが行われており、これらはいろいろな学年でも有効だと言えそうです。

また、TTとの連携や座席についてなど、普段から気をつけなければいけないアドバイスなどもありましたので、いろいろと参考にしてください。

齋藤先生、そして支えてくださった先生方、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。